

紙上公共施設見学会「総合公園野球場」

「総合公園野球場」は、昭和30（1955）年、市制5周年を記念して開設しました。球場面積は1万8千600平方メートル（約5千627坪）で、硬式と軟式の両野球に利用でき、千600人分の観客席を備えた同球場は、当時の東葛飾地域の市町では、初となる本格的な公営球場でした。

開場当初、市制5周年祝賀行事として、プロ野球の無料公開試合が行われたほか、同48（1973）年には、第28回国民体育大会（若潮国体）の、高校軟式野球競技の会場としても使用

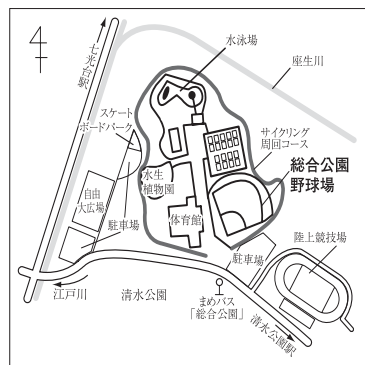


予約は2か月前から電話で

され、多くの観客を魅了してきました。

現在も、市内の野球の中心施設として、各種大会や教室、練習など、子どもから大人まで、年間1万3千人を超える野球愛好者に利用されています。

市では、球場をより利用しや



すくするため、ナイター照明や電光掲示板を設置し、また毎年冬季には、芝の張替えや土の入れ替えなどの整備を行っています。

なお球場は、火曜日を除く3月から11月までの9時から21時までご利用いただけます。

市民訪問

レスリングで

全国大会を制覇

會澤 ひろのさん



「毎日レスリングの練習で大変だけど、つらさより、楽しさのほうが上回っています」と話すのは、今年6月に茨城県で行われた「全国中学生レスリング大会」に出場し、見事優勝に輝いた會澤ひろのさん。

3歳のとき、お兄さんが地元レスリングクラブで練習しているのを見て、競技を始めました。「平日は朝と放課後、土曜日、日曜日も厳しい練習です。でも続けられるのは、準備体操のマット運動の楽しさや、努力して新し

い技を覚えたとき、入賞したときの感激があるから」と話します。また、授業では社会科が好きだそうで、「織田信長の決断力や戦術の巧みさがすごい」と話し、「試合では、相手の次の一手を読みま

す。得意技はタックルで、全国優勝したときの決め技です。来年も優勝できるように新しい技を覚えたい」と強く意気込みを語りながらも、「食べ物甘いものが大好き」と笑顔で答えてくれました。

木間ヶ瀬中学校2年生・木間ヶ瀬在住

トピックス

小学生も参加 バケツリレーで消火訓練



柳沢小学校4年生62人も力を合わせて

1 駐車場で行い、19団体約千人が参加した。避難誘導訓練では、高齢者などを想定し、車いすやリアカーを使って避難を支援するなど、あらためて地域の協力の大切さや防災意識を確認しあった。

震度6強の地震で、市内各地に火災や住宅の倒壊など、大きな被害が発生したという想定で、9月1日、「総合防災訓練」を文化センタ

95歳の方を市長が訪問

一人ひとりの長寿を祝う

長寿をお祝いしようと、9月6日と7日、根本市長が95歳の高齢者51人を訪問した。

片倉ゆきさん（上花輪）と豊嶋はるさん（中野台）は、週3回のデイサービスで「友達とお話しをするのがとても楽しい」と元気の秘けつを話していた。



お祝いを受け取る片倉さん（上）と豊嶋さん（下）